



【 下田中学校 学校だより 】

桜木の下で

<https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/sitadachu/index>

令和5年度 第7号

三条市立下田中学校

(三条市笹岡210番地)

TEL 46-2020 FAX 46-2036

令和6年1月18日(木)

～ 社会の「創り手」を育てよう！ ～

Let's develop the creators of society!

1月1日(月)午後4時過ぎに発生した『令和6年能登半島地震』では、多くの人命が犠牲となってしまいました。心からご冥福をお祈りいたします。未だ復興の見込みが立たない地域は数多く、石川県内で約2万人もの避難者が、寒い寒い冬の凍夜を過ごしています。ただただ、今後のご無事を祈るばかりです。

12日(金)に新生児61名親子が、学校説明会に来校しました。冒頭「昨年、下田地区の出生児数は30名で今後、少子高齢化が更に深刻化します。学区の最重要課題です。親と子と教師で、下田を担う創り手を育てましょう！」と挨拶しました。

上越の友人である新潟県中学校長会会長の五十嵐 守男 氏(上越市立城西中学校校長)によれば、「教育振興基本計画(答申)【中教審】の中で、『持続可能な社会の創り手の育成』をキーワードとし、今までの「社会の担い手」から「創り手」を育成しましょう!』と述べています。

これは本校の目指す「実社会で『夢』を叶える生徒の育成」と相通じるものがあります。友と師と共に「夢」に向かって、互いに努力する学園づくりを目指しています。

将来、下田地区の若者が働くことのできる、活躍する場がなければ、地域の担い手は皆、中央へと流失してしまいます。公教育の中で「アントレプレナーシップ」(起業家精神)を育み、自らの力で、故郷を切り拓き、地元下田に新たな社会資源を創り出す人材育成＝「社会の創り手」育成が、我々に課せられた責務です。

その第一歩を踏み出すのが、高校の進路選択、そして進路実現です。今まで以上に日々の授業を大切にしながら「学びの冬」に学力を蓄え、春に花咲かせましょう♡

令和6年辰年2024年も願いは変わらず、下田中生200名の幸せな将来の「夢」実現のため「夢・進路相談室」(校長室)から激励のエールを送り続けます!

I hope (that) your dreams will come true!

↓

〔接続詞 that 省略可能〕

三条市立下田中学校

校長 小熊 哲也

1月12日(金) 下田中学校入学説明会に5小学校6年生61名が来校!!

「(2か月前の絆スクール集会時に比べると)ただの郷学園小学校6年生の表情は、随分と大人っぽくなってきたように感じました。会の中で、下田中3年 川沼 真子 生徒会長が、中学校の部活動の意義について「仲間」「困難を乗り越える力」「マナーや礼儀」をキーワードとして語りかけました。6年生は、目をキラキラと輝かせ、時には頷きながら、真剣に生徒会長の話に聴き入っていました。また、2年 石月 まどか 新生徒会長からの次年度生徒会スローガンアンケートにも意欲的に協力していました。

下田中1・2年生の皆さん、新たな後輩を迎え入れるための準備として、授業や部活動での「あいさつ」「聴き方」「言葉遣い」にさらに磨きをかけ、4月に入学する後輩に皆で、良き範を示しましょう!

【 様々な分野で活躍する下田中生徒 】

分野/所属	表彰内容等	学年・生徒名等
社会科	社会を明るくする運動作文コンテスト 優秀賞	1年2組 Kさん
科学	いきいきわくわく科学賞 2023 奨励賞	1年2組 Kさん
金融教育	新潟県納税貯蓄組合総連合会優秀賞	3年1組 Kさん
金融教育	新潟県新潟地域振興局長賞	3年1組 Kさん
金融教育	三条市租税教育推進協議会長賞	3年2組 Wさん
人権教育	<p style="text-align: center;">新潟県大会三条地区優秀賞</p> <p style="text-align: center;">Nさん Hさん Mさん Yさん wさん Aさん Aさん Iさん Sさん Tさん Tさん Mさん Mさん Yさん</p> <p style="text-align: center;">【計 14名 (2年生)】</p>	
吹奏楽部	県アンサンブルコンテスト木管打楽器六重奏	銀 賞
吹奏楽部	県アンサンブルコンテスト金管五重奏	銀 賞
文化活動部	<p style="text-align: center;">県ジュニア展 佳作 【計5名 (文化活動部)】</p> <p style="text-align: center;">3年 Nさん Nさん Oさん Hさん 2年 Nさん</p>	
文化活動部	新潟県中越教育美術展 金賞	2年2組 Iさん
卓球部	県新人卓球大会 1年生の部 第3位	1年1組 Hさん

【 作文に真剣に取り組む下田中生徒 】

～ 人権擁護委員の皆さんが大絶賛！ ～

昨年末に市の人権擁護委員の方々が大勢来校しました。「下田中生の人権作文に取り組む姿勢は、特別に素晴らしいです！」とお褒めの言葉を伝えるためにわざわざ来てくださったのです。他校であれば、一次審査を通過する作文は、わずか数作なのに、下田中生が応募した人権作文の全てが、一次審査を通過するという快挙を成し遂げました。これには審査員全員が、驚くばかりの喜びと嬉しさだったそうです。

全校生徒が、「愛」に満ち溢れている優しい作文ばかりと絶賛されました。これから、「下田の創り手」となるであろう君たちの将来に期待が膨らみます！！